

日本写真協会国際交流委員会主催講演会



変貌する世界の写真事情

～世界で求められるこれからの写真～

日時：6月19日（土） 午後2時～4時

会場：J C I Iビル6階会議室（千代田区一番町25）

講演者：テラウチマサト

参加費：無料

定員：120名（お申し込み先着順で定員になり次第締め切り）

主催：（社）日本写真協会 国際交流委員会

協力：株式会社 シー・エム・エス

聴講無料

ふと気づくと、世界が変わっていた。

かつてアジアを牽引していたはずの東京が、今や上海や北京に先を越されている。グローバル化していく世界に他のアジア諸国は我先にとついていくのに、依然として日本は島国から抜け出せない。取り残されていく。

そして、ふと気づくと写真の世界でも地殻変動が起きていた。

世界の写真界はどのように変わったのか。今、世界ではどのような写真が求められ、写真に携わる人間は、何をすべきなのか――。

世界への発信地の役割を果たしてきた写真界の核、ニューヨーク。そのニューヨークで5月に開催されるNYフォトフェスティバルの報告を中心に、ニューヨークの写真界の現在、そして変貌し続ける世界の写真界について、海外の写真事情に今もっとも詳しい写真家のひとりであるテラウチマサト氏にお話しして頂きます。

聴講は無料です。申込先着順120名まで。満員が予想されますので、是非お早めにお申し込み下さい。

*NYフォトフェスティバル：パリで開かれる「パリフォト」に対して、2008年より開催され今年で3回目を迎えた。毎回有名な写真家、編集者、キュレーターなどの講義、ポートフォリオレビューなどのイベントが多数開催されている。

*テラウチマサト氏略歴：富山県出身。屋久島など癒しの島々の写真展をはじめとする多数の写真展を開催し、また6,000人以上の著名人のポートレイトを撮影するなど写真家として活躍する一方、20代向けフォトカルチャー誌『PHaT PHOTO』を編集・発行、「御苗場」・「PHOTO SALAD」といった写真イベントでプロデューサーとしても活躍するなど、その活動範囲は一写真家の領域を越えて広がっている。

お申し込みは・・・

（社）日本写真協会事務局 武田まで、メールもしくはお電話にて、お名前とご連絡先をお教え下さい。

社団法人 日本写真協会

東京都千代田区一番町25 JCIビル4階

〒102-0082 URL:<http://www.psj.or.jp>

TEL: 03-5276-3585 FAX: 03-5276-3586

E-mail: takeda@psj.or.jp

国際交流委員会事務局担当: 武田